



<外食・中食 調査レポート>

コーヒーで活性化する朝食市場

～朝食市場規模は 2 年で 395 億円増（+4.2%）～

2017 年 6 月 26 日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

<外食・中食 調査レポート>

コーヒーで活性化する朝食市場

～朝食市場規模は2年で395億円増（+4.2%）～

外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役：トーマス・リンチ）は、この度、外食・中食市場における朝食機会に関する分析レポートを2017年6月26日（月）に公表いたします。

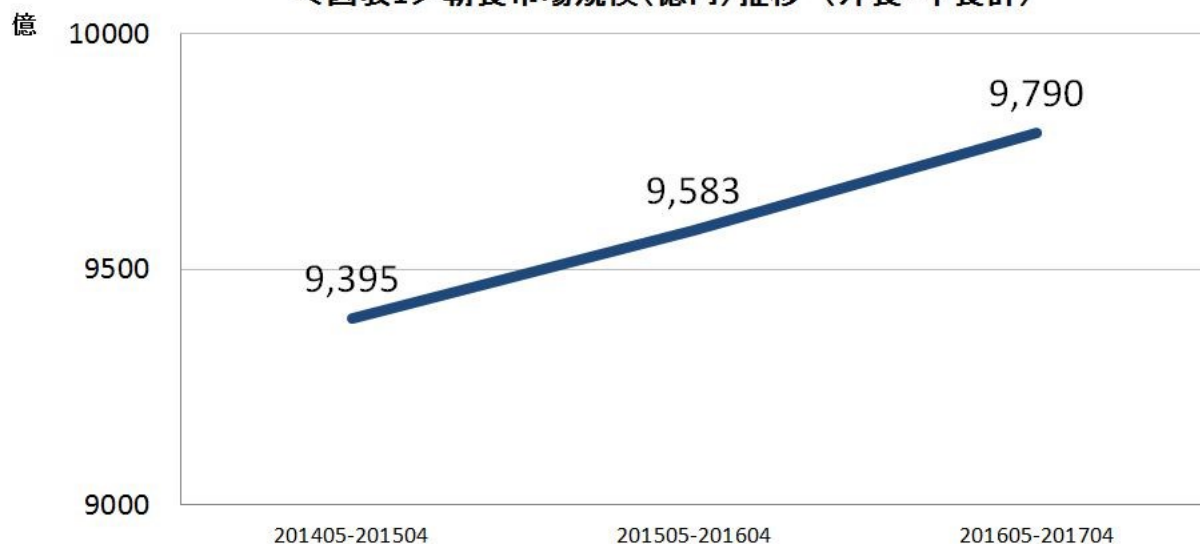
2017年1月に日本マクドナルドが、コーヒーを5年ぶりにリニューアルし、午前7～10時の間、全店でSサイズコーヒーを無料配布するキャンペーンを5日間行いました。その後、セブン-イレブンが2017年3月8日（水）～3月31日（金）に午前4～11時限定でいれたてコーヒーとパンをセットで買うと価格を割引くキャンペーン（価格が200円で、通常の価格より30円前後安い）「朝セブン」を実施するなど、コーヒーを中心に朝食市場が活性化しています。本レポートでは、ここ最近活性化する朝食市場を外食・中食市場情報サービス『CREST®』を元に分析します。

・朝食機会の外食市場規模は2年で395億円増（+4.2%）

外食・中食計の朝食機会^{*2}の市場規模を見ると、直近2016年5月～2017年4月計は9,790億円で、2年前の同期と比較して395億円増えました。これは4.2%の伸長にあたります。

外食・中食市場全体では同期間に1.2%しか市場が伸長していないことから、この伸びは非常に大きな伸びであるといえます。

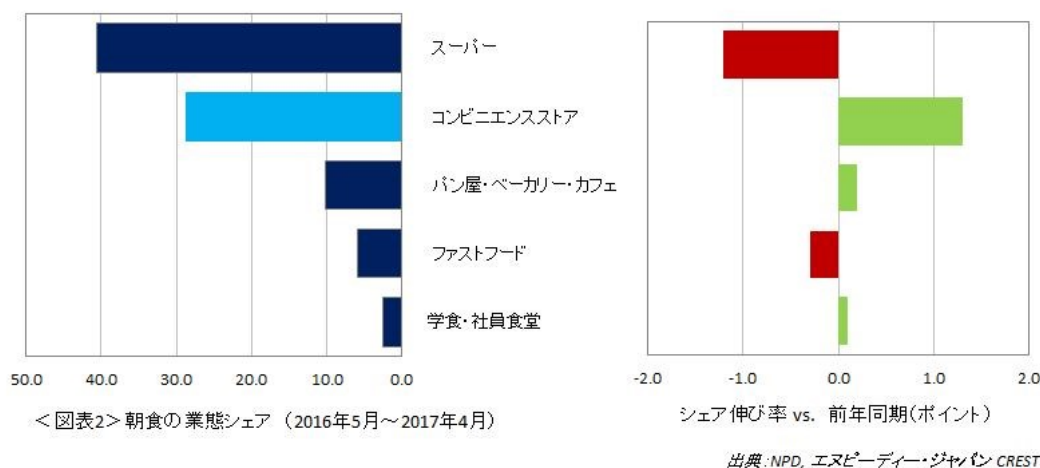
<図表1> 朝食市場規模(億円) 推移 (外食・中食計)



出典：NPD, エヌピーディー・ジャパン CREST

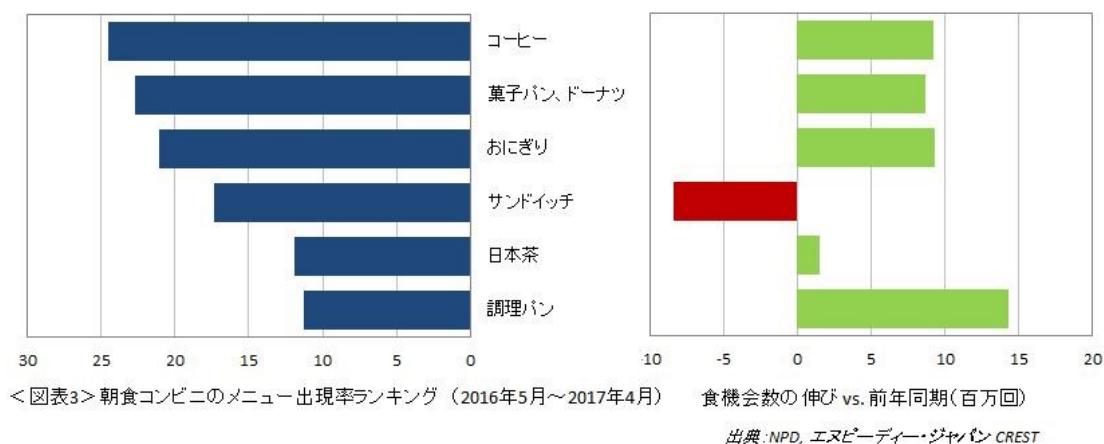
・朝食でシェア 2 位のコンビニ、+1.3 ポイントシェアを伸ばす

朝食ではどの業態が多く使われているのかシェアをみると（図表 2）、スーパーが最もシェアが高く 40% 超、コンビニは 2 番目に多く 30% 弱を占めます。この 2 業態で 70% 近くを占めることが分かります。注目すべきは、その成長率で、2 位のコンビニが 1.3 ポイント増と最もシェアを伸ばしています。



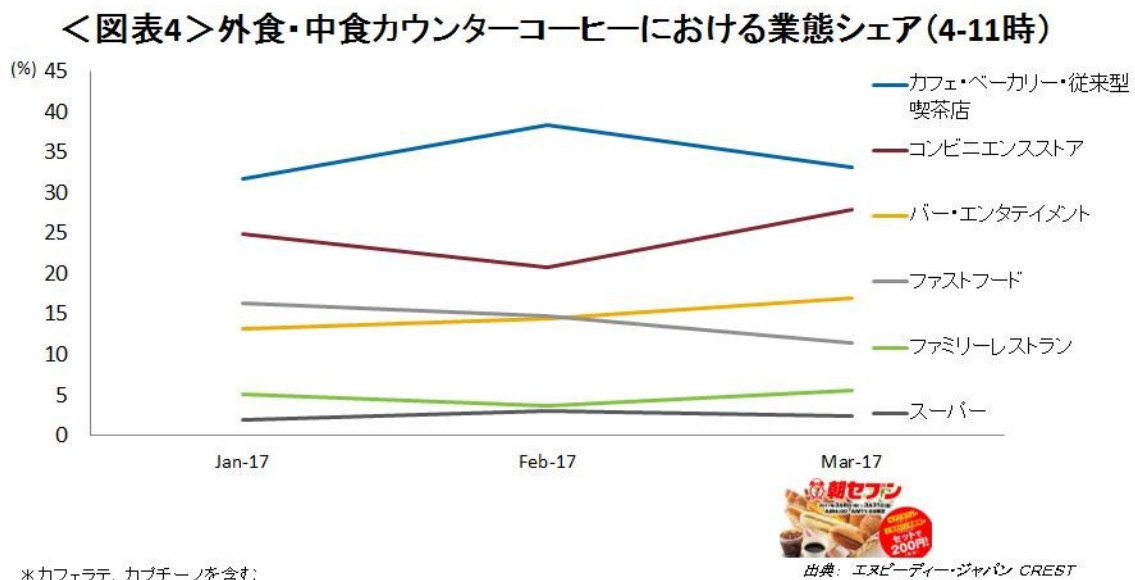
・コンビニの朝食で最も多いのはコーヒーと菓子パン

では、コンビニで朝食を買う人は何を食べているのでしょうか。図表 3 の朝食コンビニのメニュー出現率ランキングを見ると、コーヒーと菓子パンが最も多く選ばれていることが分かります。おにぎり、日本茶は 3 位、5 位です。朝食は菓子パン、サンドイッチ、調理パン等、パン類が選ばれることが多いようです。中でも、調理パンの伸びが大きくなっています。



・コーヒーで活性化した朝食市場、勝者は？

冒頭に述べましたように、2017 年はマクドナルドのコーヒーリニューアルやセブンイレブンの「朝セブン」キャンペーンがあり、朝食市場が活性化しています。「朝セブン」は朝食で最も選ばれているコーヒーと菓子パン、そして成長の大きい調理パンを対象にした“的を射た”キャンペーンでした。このような各社の施策は、市場にどのような影響を与えたのでしょうか。図表 4 は、2017 年 1 月～3 月の月次のカウンターコーヒーにおける業態シェアの推移を朝セブンの対象時間だった 4-11 時で見たものです。これを見ると、コンビニエンスストアのシェアは 2 月に一度下がったものの、朝セブンを実施した 3 月に大きく伸びていることが分かります。これにより、カフェやファストフードのシェアが下がる結果となりました。



朝セブンは 5 月にも再実施されており、この先もまた実施される可能性があります。朝食市場やコーヒー市場で戦っていこうとしている企業にとって、このようなビックチェーンのプロモーションがいかに市場に影響を与えるのか、勝機はどこにあるのか見極めていくことは非常に重要となるでしょう。

本レポートの詳細をもっと知りたい方へ

「朝食マーケットに与えるインパクトは？朝セブン分析レポート」発刊

「朝セブン」の初回実施の状況とそのインパクトを分析することで、今後「朝セブン」を実施した場合のインパクトを想定し、自社の戦略を策定する一助とすることを目的としたレポートを発刊します。

詳細は、以下のウェブページをご覧ください。

<http://www.npdjapan.com/cms/data/2017/06/ddab43a79d56843720aec2a572056e2f-1.pdf>

*1. CREST®

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを、1年365日、直接消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に調査分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

*2. 朝食機会

その人にとっての朝食の機会。本レポートにおいては時間帯とは無関係。（*CREST においては時間帯で分析することも可能。）

■ 本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL：03-5798-7663

FAX：03-5798-7665

Email：npdjapan.info@npd.com